

発行人
東海大学附属星高等学校同窓会
平成十三年一月発行
東京都渋谷区富ヶ谷2-10-1
Tel 03(3467)8111
下倉良次

東海大学付属星高等学校 同窓会報 第23号



新しい世紀に、 新しい教育を

校長 成田吏

いよいよ21世紀が始まりました。何か

新しいことがおこらないかという期待と、何か大変なことが起こるのではないかとの不安とが入り交じります。

望星高等学校も、41年目を迎えて、様々な変化を経験してきました。

さて、社会の変動と共に、物質的には貧かになりました。しかし、精神的には貧しくなってしまったのかもしれません。

人と人とのコミュニケーションが不足になりました。隣組がなくなり、個人のプライバシーの保護ばかりが優先されるようになりました。大家族がなくなり、小家族となり、子供たちが自分の部屋で過ごすようになり、親との「おはよう」「おやすみなさい」の挨拶もなくなりました。

最近、スクーリングで、校長として話ををする機会があるときには、次の夏目詳子さんの詩を読むことにしています。

「子どもたちへ」
あなたは生きているだけで満点です。

そのことを知っていますか。

ときどき、大人はそのことを忘れるのです。ですから、あなたは自分で自分の心

に言ってあげてください。

「わたしは生きているだけで満点なのよ」「僕は生きているからそれだけで満点なんだとね

なぜだと思いますか。

なぜならわたしたちはみんな

この世で生きるために生まれてきているからです。

ですから、生きているだけでまず満点です。あとはそれぞれ一人ひとりが喜びのある冒険をいっぱいして

この世のことを学びたいだけ学んで

寿命をまつとうすればよいのです。

満点のあなたが、まず、したい冒険はなんですか。

これから教育は、どのように進めてゆけばよいのかを、模索し続けるところです。みんなの応援を心よりお願いします。

第三十八回同窓会の御案内

爽やかな初夏を迎えて、左記のとおり同窓会総会及び懇親会を開催いたします。

懐かしき先生や友の笑顔を思い出しませんか?

久しぶりに学校へ行こう……。

皆で至福のひと時を過ごしましよう。

懇親会ではビンゴゲームを行ないます。豪華賞品を揃えて、皆さんを心からお待ちしております。

尚、ご出席できない方は、ハガキで近況をご一報下さい。

記
一、日時 平成十三年六月三日(日)
午後一時より懇親会
二、場所 東海大学付属星高等学校
総会 二階教室
懇親会 生徒ホール

三、会費 三千円
今年度卒業生 二千円
御夫婦での参加 五千円

新世紀に向けて



同窓会会長

下倉 良次

二十一世紀最初の年がスタートしました。会員各位にとって今年は辛多き年になりますよう、祈念しております。

新世紀は、情報技術の進歩、普及が更に発達し、携帯電話やインターネットでの情報伝達がごくあたりまえとなっていくでしょう。いや、もっと進んだ伝達方法が現れる事と思います。

昨年は東海大学高等学校連合同窓会総会が第四高校の主催で札幌で開催され、私共も参加いたしました。そして久しぶりに北海道校の先生方や卒業生の皆さんにお会いする事ができました。その席で北海道支部の設立について話し合いをしていました。

現在望星高校同窓会は静岡・熊本・福岡と平日コースの支部があります。これに北海道支部が出来れば各校毎に同窓会が存在し、より地域に密着した活動ができます。全国にいる会員の皆さんに喜んでいただける同窓会活動を行なうためには、各地域の組織が活動しやすい体制をつくり、活発な活動を促していくなければなりません。各地域の発展がなくては、望星高校同窓会の発展はありません。より良い情報収集や地域のコミュニケーションを図るには、情報システムが必要となるでしょう。同窓会会報と併せて望星高校同窓会

のホームページを開設する等、会員の皆さんにたえず新しい情報を提供できるようにする事も考えなければならないと思います。

今は会報の作成・発送・総会の開催等はすべて役員・年度委員を中心に、手作業で行っています。すべてを業者に委託する事も検討していますが、年に数回役員等が集まり、共同作業を行うことで役員と年度委員各位のコミュニケーションが図れるというメリットもあります。総会を盛り上げ、より楽しくする

ためにピングーゲームを行なう等の賞品を用意していますが、毎回知恵をしぼっています。たとえばテーブルに花を飾っていますが、若い役員の提案で鉢植えの花を用意し、最後にピングーゲームの賞品として参加者の皆さんにお持ち帰り頂いています。

このような今まででは役員の手作りが魅力の同窓会でしたが、今後はもっと効率の良い方法で運営する事が必要となるでしょう。新世紀に入り、更に改革していく事が必要です。役員・年度委員共にこれからもいっそう努力を重ねてまいります。



静岡校同窓会会長

望月 紀子

二十一世紀への夢

I.T社会が発達しつつ情報が氾濫する今日インターネット等により気軽に知りたい情報

連合同窓会に参加して



二期生

清水 庄司

を得ることが出来て、誰が何時何處でも行えて多くの人が質、量ともに等量の情報を共有することが出来る社会状況になってきております。問題はそれをいかに活用していくか、また応用出来るかが難しい、何時しかI.Tにふりまわされて人の心の変化を読み取れないという社会現象が起きているように思われる喧嘩したり叩かれたり毎日の生活のなかで痛さを知った。

そして地域の子供の世界にはいつもがき大将がいて一つの社会ができていたそして家族といえば祖母、祖父、父、母、がいて、父の一言でみんなが緊張して聞き入った父の言葉は、家族みんなの共有の叱られたり褒められたりのリズムがあったように記憶している。決して現在の社会のように裕福ではなかったが母の優しい相手と向かっての会話に愛情があつて気持ちが満たされていて、毎日の生活の中でもとて大切なものがあったように思います。今の時代は社会全体にゆとりがなく何時の間にか自分しか目を向けられなくなってしまっている現実になんともやり切れない思いをしている、現代の様に情報が氾濫して何か心の中に忘れ物をしてしまった様な感じがする。

21世紀情報化の進歩は目まぐるしい人が人に対して相手の気持ちに優しさを向けることが出来たなら21世紀は失われかけた人と人の心を求め健やかで充実した生活を営めるよう願っております。

第二回連合同窓会総会が、十月七日、に第四高校で開催された。望星からは八名が参加した。先発組は、同日行なわれた。望星北海道校の秋期入学式に参列した。その後、ホテルで、北海道校一期生(三〇期)の四名と、北海道支部設立へ向けての打合せを行った。連合会総会のあと、二五周年記念祝賀会には、北海道校の四名と一六期生で札幌在住の青塚氏も参加して親交を深めた。

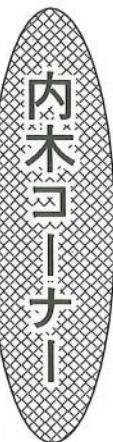
私は、以前小樽の銭函へ、日帰り出張をした事があるが、今回は実質初めての北海道である。千歳から札幌への列車からの風景は、以前より暖房用の煙突の無い住宅が増えた様な気がした。

夜 タヌキ小路に出掛け本場の札幌ラーメンを賞味した。

八・九日は、道央観光を行う。

八日は、第四高校の中野氏が建設に関与した滝里ダムの見学があり、資料館では、部屋全体が万華鏡となっている部屋で、フランの四季を映像で観る。

富良野の宿では、前年に続き第五高校の泊野さんの、南京玉すだれ、の曲芸の披露があった。今年も玉すだれが見れればと思つ。



谷 鼎 (かなえ)

先生のこと



名誉校長
内木文英

昨年（一九〇〇年）二月八日の朝、望星高校の前校長、村田宣夫さんから電話があった。朝日新聞の『折々のうた』に谷先生の歌が載っている」と言う。

「辻（たどり）りゆくくぬぎ林の雪の上兎（うさぎ）の跡はわが知れりけり」

という先生の歌が載せられていて、「窪田空穂の高弟として、実作でも新古今集を中心とした中世和歌論でもすぐれた業績を残した。

長く東京府立五中の教諭として生徒らの尊敬を集めた。昭和三十五年交通事故のため六十三歳で急死。最近全歌集がまとめられたが、作品は右の歌に見るように、表現のきめ細かさの魅力で、一頭地を抜いていた」と大岡信さんが説明している。

村田先生も私も府立五中の卒業生だ。もともと私より何年か後輩になる村田さんの入学は戦後のこと、都立小石川高校と名前の変わったその学校を卒業している。

谷鼎先生は、私が府立五中に在学していた五年間、担任の先生だった。私の十二歳から

十七歳までの五年間である。その二年から三年に進級するところで（昭和十四年三月）私は母に死なれ、学校の勉強が手につかなくなる。しかもその年の十二月に父が再婚し、人間不信におちいり、登校拒否のような状況にもなった。生きしていくことが恐ろしく、何をどうしたらいいのかもわからない毎日を送っていた。読書と、もの書きだけが救いで、詩や小説のようなもの、戯曲のようなものをたくさん書いた。中学三年の成績はクラスで最低、学年二百五十人の中でビリから一番だった。欠席八十日はいかにも多い。私立中学の教頭をしていた父が谷先生に呼ばれ、留年を勧告されたほどだ。

谷先生には親しみを感じていたが、劣等生であること自覚していた私は、卒業するまで先生から遠く離れて生きていたように思う。

先生が若者の運転するオートバイにはねられて亡くなられたと、当時北区立王子中学校の校長をされていた、やはり五中時代の恩師である福田正雄先生からの電話によって知られた。私は望星高校の前身、東海大学付属高校通信教育部次長、FM東海通信教育部長といふ仕事をしていた。新宿区大久保の谷先生のお宅に駆け付けると、驚いたことに私に弔辞を読んでほしいと言う。在学中成績がよくなかつたからと固辞したが、家族の人たちから、谷先生が私の力を高く評価していたと聞かされ、断わることができなかった。成績のよくない、クラスの中で落ちこぼれのような状況だった私のことを、先生はどうして認めて下さったのだろう。

先生が事故死される一年前、昭和三十四年



のお正月にお年始にうかがった時のことだ。「先月、テレビでやっていた君の作品見たよ。私は前からわかつっていたんだ。クラスに秀才はたくさんいたけれど、社会的にいい仕事をするのは、内木、君が一番だということをね」

先生は顔をほころばせながらそう言われたのだ。

それは日本テレビの東芝日曜劇場という一時間番組で放映された「祝い日」という私の代表的な作品だが、そのテレビを観ていただいたこともうれしかったが、先生といっしょにお酒が飲めることがうれしかった。

先生のお葬式で、どんな弔辞を読んだのか、不思議なことに、その時のことをまるで覚えていない。

亡くなってしまったが、谷鼎先生は私の一番大切な先生のうちのお一人である。



九日の朝 热氣球の体験飛行で、高度四三米の高さで、ウルトラマンになった気分で下界を見る。

観光では、NHKの朝ドラ「北の大地」の舞台となつた麓郷の森を散策する。テレビを見てた方には、なつかしい場面ではないかと思われる。浅田次郎の「ぼっぽや」のロケーションが行われた幾寅駅でのオープンセットを見学する。幾寅駅では、映画での架空の駅名である「幌舞駅」のプレートの方が大きくて、幾寅のプレートが隅に追いやられているので、一瞬本当の駅名はと惑つてしまつた。千歳川で、川を遡上する鮭を、すくい上げるインディアン水車を見学。資料館では、川岸をガラス張りにした。天然の水族館で自然のまゝを観察する事が出来た。

望洋高校からは、二名が幼児四名を含む、家族ぐるみで参加して、ほのぼのとした雰囲気の中で、晚秋の道央を満喫させていたゞいた旅だった。

第三十七回同窓会

三十七期生

長谷 明美

えらそうな顔をするな
弱音を吹くな
ひとのせいにするな
自戒の言葉

現在この色紙は額に入れて飾り、私自身も
日々戒めの言葉としています。

第三十七回めの同窓会が開かれた六月四日
は、朝から抜ける様な青空の日でした。

この春、卒業したばかりの私は、初めて出席する同窓会でしたので、どの様に行われるのか、又、どの様な方がいらっしゃるのか、と興味津々でした。

実は、少々緊張していた私ですが、とてもあたたかい雰囲気の場でしたので、緊張はすぐには吹き飛び、先生方や先輩方、そして同級生の皆さん、とても楽しい時間を過ごしました。

そのうちに、毎年恒例であるそうですが、ビンゴゲームが始まり、大盛り上がり！私も、尊敬する内木文英先生直筆の色紙を頂く事が出来、嬉しさでいっぱいでした。

楽しい時間も終わりに近づき、全員で輪になつて、手をつなぎだり、腕や肩を組み合ひながら、声を合わせて校歌を歌いました。卒業してからまだ数ヵ月しか過ぎていないのに、皆さんと一緒に校歌を歌つていると、望星高校への懐かしさでいっぱいになり、又、私も「仲間」の一員であるんだ！という思いで胸がいっぱいになりました。

最後に、内木文英先生直筆の色紙に書かれている先生の御言葉を紹介します。



参加者全員で



ご出席の先生方



総会での会長挨拶



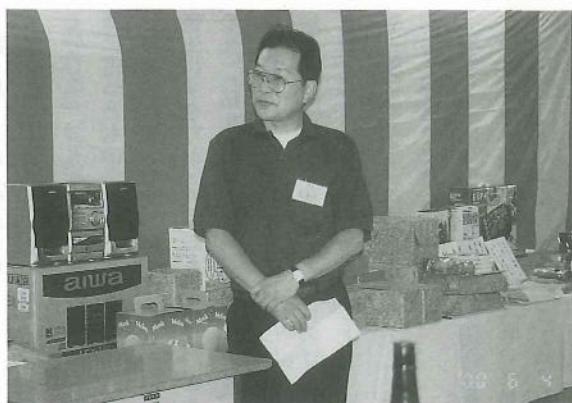
ごきげんな女性の皆さん



内木先生を囲んで



家族での参加も楽しそう……



bingoゲームを始めます



いつもながらごきげんな内木先生



優勝者には豪華な賞品が…



輪になって校歌合唱



ゴルフ会のご案内

昨年のゴルフ大会は都合により中止しました。

本年は秋に開催を予定しています。

現在の会員は9名で、その他に先生方が参加されます。

新規参加者を募集しています。

参加を希望される方、お問い合わせは左記にご連絡ください。

〇四七一四三二一九六四七（下倉）

会報に新コーナーを設けます。
会員の皆さんのメッセージコーナーです。
ゴルフのお誘い
おいしいお店の紹介
もちろん、自分の会社やお店のPRも
OK

旅だより、ふるさとだより
趣味の会の会員募集 エトセトラ
同窓会事務局へおたよりどうぞ!!

お 知 ら せ

諸葛孔明と肉饅頭？



貫井 正

昭和六〇年三月卒
(二十一期生Aクラス)
現在 中国社会科学院
文学研究所大学院生

諸葛孔明と肉饅頭の関係について、簡単に紹介をしたいと思う。今日、諸葛孔明は既に日本人には広く親しまれている、中国三国時代の英雄である。同じく、肉饅頭もその発生地は中国である。これも多く日本人によく好まれ、身近な大衆食品になっているといえるだろう。しかし、もし、両者の間には、密接な関係がある、と聞いた人はきっと奇天烈な話と感じるかも知れない。

諸葛孔明の名は亮、字（成人をすると付けられた呼び名）は孔明、号を臥龍と称した。当時、既に古つわものの将軍として天下に聞こえていた劉備玄徳（47才）は、まだ若年27才の一書生にすぎなかつた孔明を、わざわざ「三顧の礼」（湖北省襄樊の西北）をとつて、軍師家（參謀）に招聘した故事は人口に膾炙している。孔明は、中国四千年史における多才な歴史上の人物の中でも、非凡の才能を備えた超一流の政治家、外交家に値するといつても決して過言ではない。

現在北京において肉饅頭（中国語は肉包子）という。は、一般民衆の軽食或いは朝の主食の定番人気メニューの一つになつていて、かつては、中国も日本と同様に包子（中華饅

頭の総称）を饅頭と呼称していた時期がある。しかし、長い時代の変遷の中で、いつしか名稱は包子と変化し今日までに至っている。また、一般に今日中国の方々が食べている饅頭には、現在その中身は一切の餡が入っていない別の食べ物になっている。さらに日本の饅頭と中国の包子を比較すると、形や作り方に根本的な違いはないが、本家である中国には、形に、大・中・小があり、餡にはさまざまな種類が見られ、調理法にも特色を持っている。

今回、紙数の都合上、ほんの数例だけしか取り上げることはできないが、例えば、大・中の形には、鶏蛋紛丝胡夢ト包子（玉子・春雨・人参入り饅頭）、猪肉夢ト包子（豚肉・大根入り饅頭）、肉包子（肉饅頭）、豆沙包子（あん饅頭）等がある。これらは、中国の方々が、

学校、大衆食堂、職場の社員食堂や一般家庭の中で、日常的に食べているものである。一方小さい形のものとしては、お年寄りから若者まで人気の高い小箸包子（精巧に形作った小型肉饅頭）等がある。これは、中国の方々が、高級ホテル、上海料理店や洒落たファースト・ファーデレストランといった少し高級感のあるお店で、この特色ある風味をもつ、なかなか愛らしい小箸を口にしている光景をよく目に見る。そして、造り方にも蒸（蒸す）といった日本と同様の方法以外に、煎（少量の油で焼く）というものがある。しかも、御当地で売られている包子は、どれも手作り物が多く、歴史と伝統を受けついできた。味は非常に美味である。その上本場ならではの強みといえるが、どれも大変安価であるのはより魅力的だともいえるだろう。

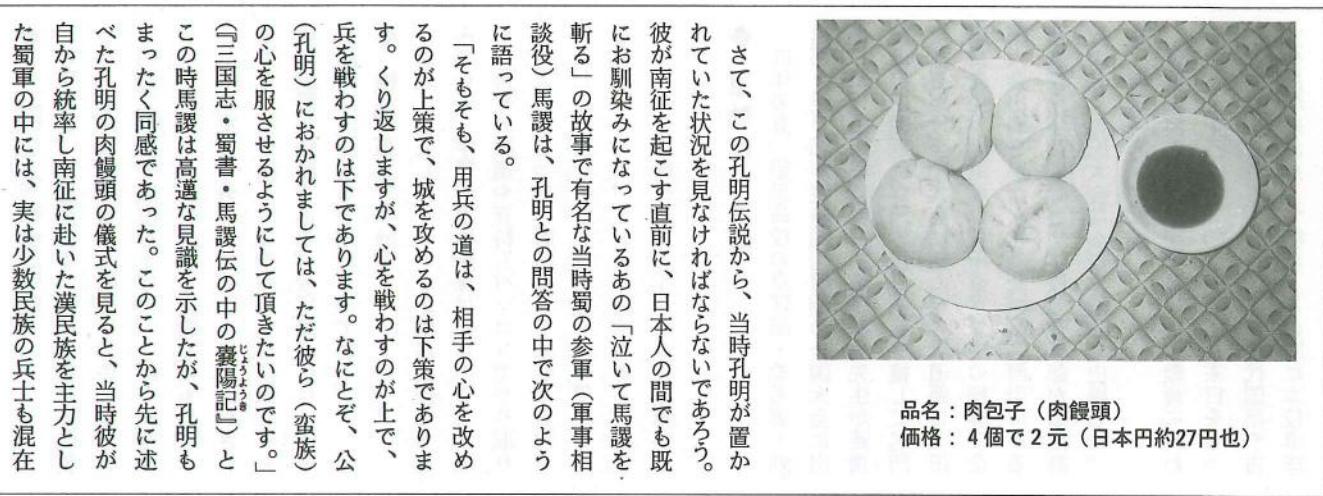
それでは、孔明と肉饅頭の間には、一体如何なる結びつきがあるのだろうか？ 実は、中國では、孔明が肉饅頭を発明した人として、

今まで民間に語り伝えられてきている。中国は宋の時代に、高承（こうじゆう）という人が『事物紀原』を編集したが、その第九巻では次のように叙述している。

二五年（蜀の建興3年）に当時蜀（劉備が建立了王朝）の総司令官「諸葛忠武侯」（孔明の謚）が蛮族（古代中国の南方諸民族の総称）の首領孟獲の南征に行つた時、ある人から、「蛮族の地は妖術の類が多く、彼らは出征の前に、神靈の御加護を得るために必ず人の首を斬つて、神に祈る風習を持っている。」ということを聞いた。孔明は、悪戯（あくせき）で殺すことには仁義に悖る行為と考え、小麦粉を用いて、人の頭のような形を作り、羊の肉や豚肉を餡として詰め込み、それを蛮人の頭に似せて、神に捧げ祭つたとされている。これこそ正しく當世風の肉饅頭の發祥といえるであろう。当時、そのお供え物は饅頭と呼ばれ、味が非常に美味であったことから、当地の人々に大変好まれ、しだいに全中国へと広まつていった。饅頭の名称については、後の東音時代になると、既に曼頭（まんとう）という呼び名に変わつており、現在使われている饅頭の呼称は、さらに時代は下がつて、宋の時代以後に固定されたものと考えられる。因に、饅頭・曼頭・饅頭どれも現代中国語の発音は同じである。加えて、古代中国で、饅頭と呼んでいたその食べ物の中に、餡が入っていた時期がある。中身には、甘いもの、塩辛いもの、細かく刻んだもの、粗く刻んだものも包んでいたが、たいていの場合、形の大きいのを饅頭、小さいのを包子と呼んでいた。



諸葛孔明の塑像



品名：肉包子（肉饅頭）
価格：4個で2元（日本円約27円也）

（7）

この時馬謖は高邁な見識を示したが、孔明もまたたく同感であった。このことから先に述べた孔明の肉饅頭の儀式を見ると、當時彼が自ら統率し南征に赴いた漢民族を主力とした蜀軍の中には、実は少数民族の兵士も混在

さて、この孔明伝説から、當時孔明が置かれていた状況を見なければならないであろう。彼が南征を起こす直前に、日本人の間でも既にお馴染みになっているあの「泣いて馬謖を斬る」の故事で有名な當時蜀の参軍（軍事相談役）馬謖は、孔明との問答の中で次のように語っている。

「そもそも、用兵の道は、相手の心を改めるのが上策で、城を攻めるのは下策であります。くり返しますが、心を戦わすのが上で、兵を戦わすのは下であります。なにとぞ、公（孔明）におかれましては、ただ彼ら（蛮族）の心を服させるようにして頂きたいのです。」

（『三国志・蜀書・馬謖伝中の襄陽記』）

いうのは、孔明がことさらに、蜀軍にいる文官・武官を前にし、多数の兵卒を並べて、彼らの習俗が非文明的で、形式だけにすぎないということを百も承知の上で、敢えて公然かつ厳粛にその儀式を執り行ったのは、偏に、反服常なき彼らの人心の掌握を現実のものとするために、孔明はその奇怪な習俗をどうしても尊重しなければならない立場に置かれていたからである。そして、このことはあくまでも、南征における政治戦略である「相手を心服させる計略」にしたがっての実践にして、その第一歩に他ならなかつたものと考えられる。その上、三国時代の社会的背景から見ると、当時の時代は既に国家の統治階層に連なる人々だけをとっても、彼らが、漢民族だけは燐然と輝く中国の先進文明を有する民族といつた優越感を持っていたことは明らかである。こうした考えが、当然漢民族の少数民族に対する見方を一様に、偏見・差別を常識としていた最も代表的な理由といえるだろう。

そのような時代に置かれた環境の中で、孔明自身はこの時、蜀の皇帝劉備【きあとの蜀王朝の國務・軍務を双肩に担い、生殺与奪の権力を手中に握り、特殊な社会的身分であったことを考へると、この説話には、どうしても孔明がヒューマニズムの精神や仁愛に満ちた立派な君子（人格者）でもあった側面を如実に示しているように思えてならない。

現在、中国歴代史の正史。“二十四史”といふ文献書物には、孔明が肉饅頭を発明したとする記事は見当たらない。だが、中国は元代の人羅貫中【らかんちゆう】が編纂した著書にして、四大古

していたと判断して間違いないであろう。ところの習俗が非文明的で、形式だけにすぎないということを百も承知の上で、敢えて公然かつ厳粛にその儀式を執り行ったのは、偏に、反服常なき彼らの人心の掌握を現実のものとするために、孔明はその奇怪な習俗をどうしても尊重しなければならない立場に置かれていたからである。そして、このことはあくまでも、南征における政治戦略である「相手を心服させる計略」にしたがっての実践にして、その第一歩に他ならなかつたものと考えられる。その上、三国時代の社会的背景から見ると、当時の時代は既に国家の統治階層に連なる人々だけをとっても、彼らが、漢民族だけは燐然と輝く中国の先進文明を有する民族といつた優越感を持っていたことは明らかである。こうした考えが、当然漢民族の少数民族に対する見方を一様に、偏見・差別を常識としていた最も代表的な理由といえるだろう。

典文学の一つに取り上げられている、長編歴史小説『三国志演義』の中には、関連した記載がある。しかし、中国の歴史学界はこの件について、今まで否定した見解を一切発表していない。このことは、結果として恐らくは大多数の中国人民にとって、悠々な歴史を隔てなお今も多くの人々に読み語り継がれてきた、この稀代の英傑諸葛孔明と結びつけている。“美談なる伝説”を信じてやまない強い気持ちが常に心の中で働いているのであるうと筆者は理解したい。



諸葛孔明を祀っている「成都武侯祠」
(中国四川省成都市の南)

“武侯祠”的名称の由来
孔明死後の諡号“忠武侯”に因んで、
武侯祠と名付けられた。

◆ 九月に卒業式

十月に入學式

東京校の校舎の南側に多目的に利用のできる建物を建設する。一階の約八十七平方メートルを望星高校が使用。ここには相談室として二つの部屋、談話室、学習室などが作られる。

◆ 憇いの広場の建設

東京校の校舎の南側に多目的に利用のできる建物を建設する。一階の約八十七平方メートルを望星高校が使用。ここには相談室として二つの部屋、談話室、学習室などが作られる。

生徒・保護者・教員を対象に専門医・カウンセラーによる相談室、学習室や談話室として利用できるオーピンルーム、悩みを持つ保護者の情報交換の心の交流月例会、生徒会やクラブ活動等の多目的な利用の場として「憩いの広場」が三月完成予定。オープンは四月の予定である。

学校だより

◆ 二階の全教室改装

昨年の夏、望星高校の二階の全教室を改装した。室内は落ち着いた明るい彩色に施され照明も二倍以上照度を上げた。一部の教室はパーテーションを外すと大教室にもなり、三つの教室にも分けられるように工夫がされている。机や椅子も従来のものを払拭するもの設置し好評である。今年の夏には一階を全面的に改装する予定になっている。

◆ 情報革命の波

急速に普及したパソコンが望星高校にも及んでいます。学籍や学事関係は勿論のこと会議や打合せの議題や資料もパソコンでやり取りするようになつた。瞬時に必要な資料を検索し取り出せるという利点、紙の使用を減らすというペーパーレスの目的もある。学校も一人一台の時代に入りIT革命に拍車がかかった。

◆ 運動部の活躍

昨年の夏、望星高校の卓球部・柔道部・剣道部・空手部が定期制通信制の全国大会に出場した。名指導で鳴らす遠藤友良先生が連携校の町田調理師専門学校の生徒を擁して名門復活をかけ全国大会に望んだ。柔道部は上田康裕先生、剣道部は種田直孝先生の指導で全国大会出場を果たした。茨城県古河市にある連携校晃陽調理師専門学校の空手部が望星高校の名で全国大会ならびに団体に出場した。

◆ 先生方の動向

遠藤友良先生は、望星高校での教育に関わること三十四年、二〇〇一年三月末日をもつて職場を去られる。放送講座の現代国語や古文を長年にわたって担当、この間に本校卓球

部を東京都代表として全国大会に連続出場させたなど功績は大きい。先生にご指導いただいた生徒には「春は曙、花は桜、桜は山桜かな……」という講義を思い出される方も多いはず。また、保険体育科の内藤真也子先生も三月末日をもつて退職される。在職八年の間は相模高校に二年間研修に行かれ同校バレーボール部を全国大会に出場させるなど優れた指導力を發揮された。

また、研修に来られた保険体育科の伊藤冬樹先生が第三高校、笠原洋子先生が相模高校に帰任される。望星高校での研修を生かしご活躍を下さるよう。

一方、数学科の森公法先生、国語科の日塔瑞乃先生、保健体育科の大畠輝明先生、林久美子先生は研修を終えて四月に戻ってこられる。また、英語科の斎藤裕美子先生は七月にイギリスから帰任の予定である。

● 阿部利夫さん(一期昭和40年3月卒)
平成12年6月に永眠されました。

卒) 平成12年2月21日に永眠されました。
心からお悔み申し上げます。

● 伏見美喜子さん(十五期昭和53年3月卒)
平成12年11月結婚

63A	中井	一美さん(旧姓	平原)
04A	小野寺清子さん(旧姓	遠藤)	

平成11年度 決算報告

東海大学付属望星高等学校同窓会

平成12年6月4日

収入	支出
前期繰越金	4, 277, 091
新会員入会金	2, 604, 000
新会員年会費	583, 000
総会時年会費	22, 000
総会時寄付金	11, 000
同賛込年会費	421, 000
同賛込寄付金	235, 000
銀行振込年会費	0
利子(郵便局)	352
利子(銀行)	584
定期定期利子	196, 514
合計	8, 350, 541
次期(平成12年度)	繰越金 5, 382, 365 (※機器積立金200, 000円を除く)

平成12年度 予算案

東海大学付属望星高等学校同窓会

平成12年6月4日

収入	支出
前期繰越金	5, 382, 365
新会員入会金	1, 692, 000
新会員年会費	530, 000
年会費	650, 000
雑収入(利子等)	200, 000
合計	8, 454, 365

上記の決算、厳正なる監査の結果、相違無い事を認めます。平成12年5月28日

監査役 清水 庄司 (2期)、監査役 原田 進 (26期)

平成11年度総会・懇親会収支決算報告

平成11年5月30日 望星高校於いて

収入 支出
会費 152, 000円 飲食費他 273, 341

121, 341円(総会費より負担)

平成12年度役員選出

会長	下倉 良次(5期)
副会長	塩谷 雄志(6期) 原澤 純一(9期) 寺林 勝寛(29期) 各支部同窓会支部長
書記	小澤エミ子(20期) 田中 美帆(28期) 高橋 謙一(33期)
会計	長南 友行(7期) 山口 淳子(27期)
事務局長	金谷 義孝(14期)
事務局次長	柳 麻紀(34期)
コンピューター 広報	島山 勝(16期) 河野 義家(35期)
監査役	清水 庄司(2期) 原田 進(26期)